

第4回宇都宮市東部地域渋滞対策協議会

(栃木県宇都宮市東部地域における新たな基幹交通の導入に伴う道路交通マネジメント)

令和5年度社会実験実施計画について

1. 令和5年度の社会実験の内容について
2. 社会実験スケジュール（案）について

1 令和5年度の社会実験の実施内容について

■対象範囲



1 令和5年度の社会実験の実施内容について

	実験メニュー	実験内容
令和5年度	①LRT本格運行時における既存道路CCTVを活用したAI画像解析による交通量の蓄積 【R4年度から継続】	・ 鬼怒通り（県道宇都宮向田線）に及び並行路線（市道白楊高通り、国道123号）に設置したCCTVの動画をAI画像解析し、LRT本格運行時の交通量の変化量を確認するとともに、データ（画像を含む）を蓄積する。
	②ETC2.0及び民間プローブデータを用いた旅行速度等交通状況データの蓄積 【R4年度から継続】	・ ETC2.0及び民間（Hondaインターナビ）プローブデータによる交通状況データ（旅行速度等）を確認・蓄積する。
	③自動車交通の渋滞緩和	・ 上記①及び②で把握・蓄積したデータの活用や主要工業団地内の企業従業員へのアンケート調査を実施することにより、道路交通上の課題を把握する。 ・ LED表示機やSNS等により自動車運転者等に対して道路情報を提供し、渋滞発生箇所の周知や通行回避を促す。 ・ LRT試験走行時やLRT供用開始直後との状況変化を確認した上で、信号現示調整や交通安全対策の実施により走行環境の向上を図る。
	④新たな公共交通を活用した道路交通の円滑化	・ トランジットセンター等の利用によるパーク＆LRTライドの促進や目的地までの経路変更など、新たな公共交通の活用も含めた移動手段の選択について道路利用者に提案する。

1 令和5年度の社会実験の実施内容について

社会実験に係る広報について

広報媒体	概要	実施期間	対象者
周知看板	LED表示機を設置する実験対象路線区間に案内看板を設置	実験開始前から実験期間中まで (11月上旬～1月下旬想定)	道路利用者
広報誌	広報誌を通じて実験実施内容を実験対象範囲の住民に周知	実験期間前	宇都宮市民 芳賀町民
ホームページ	各自治体及び交通事業者のホームページを通じて実験実施内容を周知	実験開始前から実験期間中まで	道路利用者
SNS	SNS(Twitter等)を通じて実験実施内容を周知	実験開始前から実験期間中まで	道路利用者
チラシ	主要工業団地協議会等を通じて道路利用者に実験実施を周知するチラシを配布	実験期間前	道路利用者

2 社会実験スケジュール（案）について

令和5年度

※各項目の役割分担については個別に協議予定

○令和5年度

【当初(前回協議会説明):黒 変更:赤】

項目		4月			5月			6月			7月			8月			9月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
		LRT試運転開始						LRT供用開始											
実施計画の策定	協議会実施				● 第4回協議会														
	関係機関調整	←																	
実施の準備	広報活動等									← 広報準備	← 事前広報								
														← 広報準備	← 事前広報	← 実施中広報			
実施・運営	データ収集																		
	道路情報提供																		
各種調査	アンケート調査																		
効果分析・評価	評価・効果検証																		
	とりまとめ																		
項目		10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
実施計画の策定	協議会実施				● 第5回協議会														
	関係機関調整																		→
実施の準備	広報活動等																		
実施・運営	データ収集																		
	道路情報提供																		
各種調査	アンケート調査																		
効果分析・評価	評価・効果検証																		
	とりまとめ																		